

小松市公共スポーツ施設の再開に向けた 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

令和2年6月1日

令和2年8月1日（改定）

令和3年10月1日（改定）

令和4年3月23日（改定）

（公財）小松市まちづくり市民財団

1 はじめに

5月14日にスポーツ庁から発出された「社会体育施設の再開に向けた感染症拡大予防ガイドライン」等に基づき、6月1日より再開する財団管理のスポーツに供する施設の感染症拡大防止に関するガイドラインを定める。

各施設においては、施設利用者が利用する箇所ごとに（アリーナ、更衣室、会議室、トイレなどの共用場所等）ガイドラインの内容と照らし合わせ、感染防止のため施設管理者自らが実施すべき事項と、利用者に遵守してもらう事項を区分する。各事項については、施設内の適切な場所（管理事務所は各施設の入り口等）に掲示するとともに、施設管理者は各事項がきちんと遵守されているか、定期的に施設内を巡回・確認し、利用者を含む関係者全員が感染防止のために取り組むものとする。

なお、今後、感染症に関する状況の変化、感染症拡大防止に関する関係省庁等が示すガイドライン等により本ガイドラインも内容変更することがある。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

2 具体的な業務ごとの対応

(1) 施設の（予約）受付時

施設管理者は、施設の（予約）受付に際し、感染拡大の防止のために利用者が遵守すべき事項を書面（資料1）により明確にする。また、これを遵守できない利用者には、他の利用者の安全を確保する等の観点から、施設の予約を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることを同書面により周知する。これらの事項は財団のホームページ等でも周知する。

(2) 当日の利用（受付）時の留意事項

- ① 受付窓口を用意してある、手指消毒剤で消毒の実施をしてもらう。
- ② 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛等の症状がある人は入場しないよう理解と協力を促す（個人利用及び施設主催事業時は施設管理者側で検温）。
- ③ 利用者が受付時等に一定時間とどまる場合には、目印（資料2）に沿って距離をとってもらう（社会的距離）。
- ④ 利用料の支払いにおいて、キャッシュレスによる支払いを促す。
- ⑤ 利用者が密な状態になるおそれがある場合は、入場制限を行うことを理解してもらう。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

(3) 利用者への要求事項

① 体調の確認 ※見え消し部分は、令和4年3月23日より一時中断

施設管理者は、利用当日に、施設が用意する個票（資料3-1）への記載と検温協力を求める。利用者が団体の場合には、代表者に参加者全員の情報を取りまとめてもらい、書面（資料3-2）を提出してもらう。

また、屋外施設（大倉岳高原スキー場など）については、利用者に接触確認アプリ（COCOA）のインストールを推奨する。

② マスク等の準備

施設管理者は、利用者がマスクを準備しているか確認し、利用者に対し運動・スポーツ中以外（受付、着替え、施設利用前後のミーティング等）の間、特に会話をする時には、マスクの着用をしてもらい、いわゆる3密を避けるよう留意してもらう。

3 施設管理者が準備等すべき事項

(1) 手洗い場所

施設管理者は、以下に配慮して手洗い場所を確保する。

- ① 手洗い場所には石鹸（ポンプ型が望ましい）を用意する。
- ② 「手洗いは30秒以上」等の掲示（資料4）をする。
- ③ 乾燥させる設備がある施設は当面これを使用しない。また、その旨を掲示（資料5）する。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

(2) 更衣室、休憩スペース

更衣室や休憩スペースは感染リスクが高いと考えられることに留意する。

① 更衣室・休憩スペースの広さにはゆとりを持たせ、他の利用者と密になることをさける。また、利用者は休憩スペースで、対面での食事や会話をしないようにする。

② 更衣室・休憩スペースにゆとりを持たせることが難しい場合には、一度に入室する利用者の数を制限する等の措置を講じる。

③ 更衣室内・休憩スペースで不特定多数の利用者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、特にこまめに消毒する。

④ 換気に配慮し、換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等をする。

常に換気が出来ない場所は、1時間に1回、10分間を目安とする。

(3) スポーツ用具・器具の管理

① これまで利用者へ貸し出していたスポーツ用具・器具等について、利用者自身が持参するよう周知に努める。

② 利用者へ貸し出すためのスポーツ用具、器具等は、手が頻繁に触れる箇所を少なくなるよう工夫し、こまめに消毒する。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

(4) 観客等の管理

大会やイベント等で観客を入場させる場合には、主催者と事前に打ち合わせを行い直近の感染状況や大声での歓声の有無等を適切に判断し入場制限が必要な場合は、観客同士が密にならないような対応（資料6）を行う。

また、大声での声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクの着用をするなどの留意点を周知する。

<参考：施設の収容率>

	収容率		人数上限
基本対策時	大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの	大声での歓声・声援等が想定されるもの	5,000人 以下
	100%以内 (席がない場合は適切な間隔)	50%以内 (席がない場合は十分な間隔)	
警戒対策時	50%以内 (席がない場合は十分な間隔)		

(5) 施設の入り口

施設の入り口に手指の消毒設備を設置するとともに、施設利用時の利用者が遵守すべき事項について掲示する（資料7）。

また、利用者に安心していただくための消毒済みに関する看板の設置をする。（資料8）



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

4 貸館利用

会議室等の貸館利用の場合には、感染リスクが高いとされる活動の内容やもとある定員に基づいた利用人数の制限をする。各施設の利用定員については、「各施設の貸館利用定員人数一覧表」(資料9)を参照。

<活動制限の具体的な代表例>

- ① 「密閉」「密集」「密接」のうち2つ以上の条件が重なる行為
- ② 大きな声を出すことや歌うこと
- ③ 呼気が激しくなる室内運動やその他類似行為
- ④ 飲食を伴う行為
- ⑤ 特に近距離での対面を前提とする行為

5 職員の安全確保のための対策

各施設において、職員の安全確保のため、施設利用者へ遵守してもらう事項を同様に遵守し、施設管理者は特に次の事項を各々の職員に徹底させること。

- ① 出勤前の体温測定及び体調チェックを行い、発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある場合には自宅療養させる。同居の者に同様の症状がある場合には、出勤させず、自宅で様子を見る。
- ② マスクの着用、手洗い、手指等の消毒を徹底させる。
- ③ 館内のトイレ等の清掃やごみ廃棄の際に感染防止策（マスク、手袋着用



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

等)を徹底し、ごみ用のビニール袋は口を密閉し廃棄後必ず手洗いを行う。

④ 受付に飛沫感染防止のための、パネルやシートを設置する。

⑤ 館内で感染疑いが生じた場合の初動対応をあらかじめ定めておく。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

資料1-1

小松市公共スポーツ施設の利用に関し、お守りいただきたい事項

*利用者は下記内容を必ずお読みいただき遵守願います。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小松市公共スポーツ施設の利用者は次の事項をお守りください。

1. 以下の事項に該当する場合は、利用を見合わせること
 - ① 体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある）
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
2. マスクを持参する（スポーツ実施以外の時はマスクの着用をする）
3. スポーツを行う前後には、こまめな手洗い等を実施し、感染予防に努める
4. 他の利用者、施設管理者（スタッフ）等との距離（できるだけ2m以上）をとる
5. 利用中に大きな声で会話や応援をしない
6. 別紙「スポーツを行う際の留意点」を守る

*以上の事項が守られない場合には、施設の予約を取り消したり、途中退場を求めることがあります。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

スポーツを行う際の留意点

1. 十分な距離の確保

運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（介助者や誘導者の必要な場合を除く）を2 m程度あける。

強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離をあける。また、水泳時などでマスクをしていない場合には、十分な距離をあけるよう特に留意をする。

2. 位置取り

走る・歩くなどの運動においては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取る。

3. その他

- ① 運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは行わない。
- ② タオルの共用はしない。
- ③ 飲みきれなかったドリンクやごみ等は持ち帰る。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

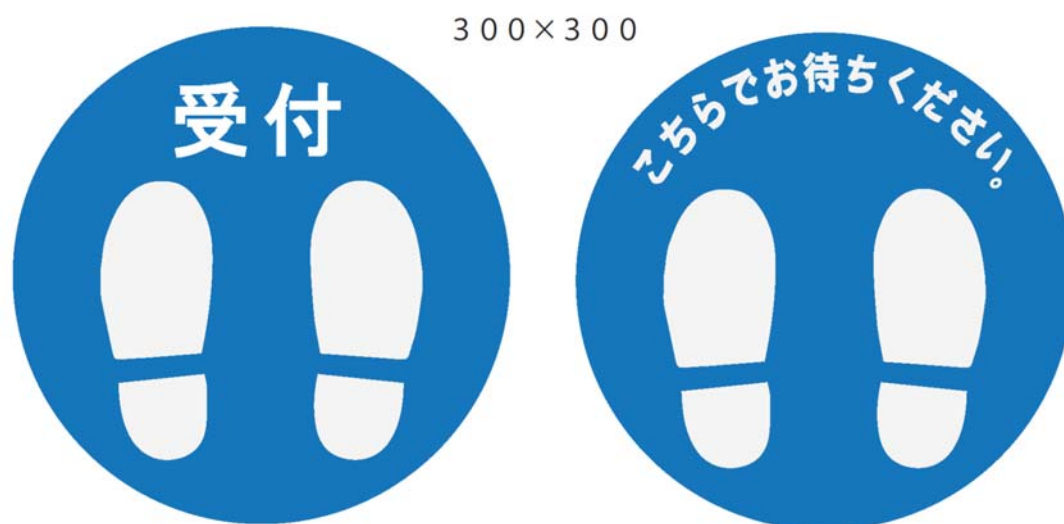
小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

資料2

ソーシャルディスタンス(社会的距離)確保のための

財団ブランディングデザイン(統一規格)



上記のマークを受付場所および順番に並んでいただく動線の床面に貼り付ける



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

施設利用者個票

利用日 月 日

私は、下記のことを届け出の上、施設利用をいたします。

- ① 氏名 < >
- ② 住所 < >
- ③ 連絡電話番号 < >
- ④ 利用予定時間 < ~ >

この名簿は「個人情報の保護に関する法律」を遵守し取り扱います。記載いただきました情報は、万が一、当施設で新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、関係機関の求めに応じて情報提供することがありますので、ご了承ください。



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

！感染症対策へのご協力を お願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、
「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

①手洗い

正しい手の洗い方

手のひらの裏
・爪は短く切っておきましょう
・時計や指輪は外しておきましょう



① 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



② 手の甲をのばすようにこすります。



③ 指先・爪の間を奥入りこすります。



④ 指の間を洗います。



⑤ 親指と手のひらをねじり洗います。



⑥ 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

②咳エチケット

3つの咳エチケット

電車や職場、学校など
人が集まるところでやろう



× 何もせずに
咳やくしゃみをする

× 咳やくしゃみを
手でかさえる



○ マスクを着用する
(口・鼻を覆う)

○ ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

○ 袖で口・鼻を覆う

正しいマスクの着用



① 鼻と口の両方を
確実に覆う



② ゴムのひもを
耳にかける



③ 隙間がないよう
鼻袋で覆う

滋賀県
 厚生労働省
 厚労省




みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

新型コロナウイルス感染症拡大防止
のため、手洗い後の温風式手指用乾燥
機は現在、使用停止をしております。
す。

ご理解をよろしくお願いいたします。

施設管理者



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

ソーシャルディスタンス



こちらの座席は
ご使用をお控え下さい

ご理解とご協力をお願い申し上げます



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION




みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人









小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

小松市公共スポーツ施設共通の案内デザイン

 **公共スポーツ施設をご利用される皆さまへ**

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、下記の点に十分注意して安全に運動・スポーツを楽しみましょう。

<p>発熱やせきなどの症状がある方は利用をやめてください</p> 	<p>スポーツの前後はこまめな手洗い、うがいをしましょう</p> 	<p>運動・スポーツを行っていない間は、マスクをしましょう</p> 	<p>感染拡大防止にご協力いただき、ありがとうございます</p> 
<p>大きな声での会話や応援は控えましょう</p> 	<p>タオルの共用は控えましょう</p> 	<p>飲み物の飲み回しは控えましょう</p> 	 <p>小松市イメージキャラクター「カブッキー」</p>



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

施設利用者みなさまへ

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小松市公共スポーツ施設の利用に関し、お守りいただきたい事項が定められましたので、利用者の皆様にお知らせいたしますとともに、下記内容を遵守いただき、安全・安心なスポーツ活動をお楽しみください。

1. 以下の事項に該当する場合は、施設利用はご遠慮ください。
 - ①体調がよくない（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある）
 - ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
 - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある
2. マスクを持参してください（スポーツ実施以外はマスク着用願います）。
3. スポーツを行う前後には、こまめな手洗い等を実施し、感染予防に努めてください。
4. 他の利用者や施設管理者（スタッフ）等との距離（できるだけ2m以上）をとるようご協力をお願いします。
5. 利用中に大きな声で会話や応援をしないでください。
6. 施設管理者がご案内します「スポーツを行う際の留意点」を守ってください。

*以上の事項が守られない場合には、施設の予約を取り消したり、途中退場を求められることがあります。

施設管理者

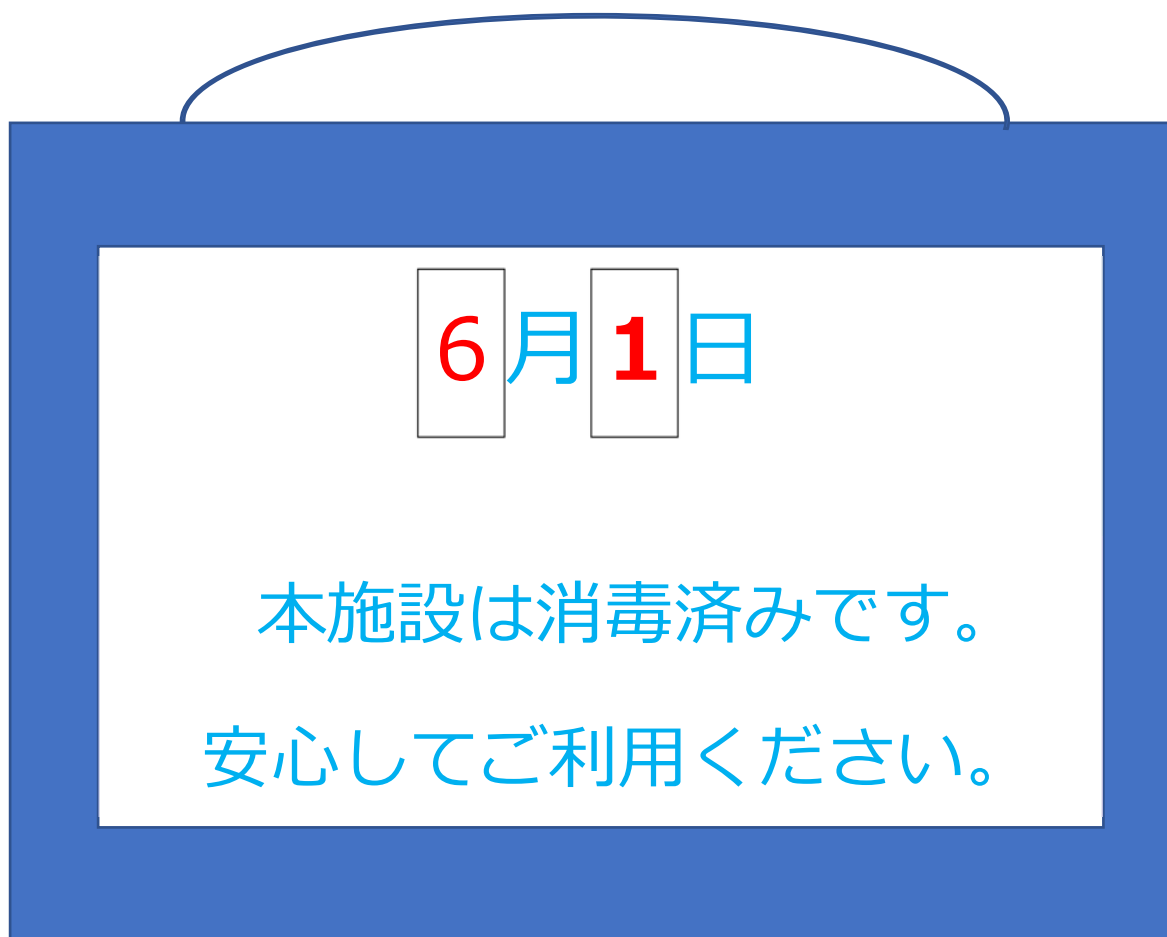


みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

資料 9

「各施設の貸館利用定員人数一覧表」

施設名	場所	定員（通常時）
義経アリーナ (末広体育館)	①第1会議室 ②第2会議室 ③第3会議室 ④2階観客席	①30名 *現在、使用不可 ②10名 ③40名 ④3,450名
弁慶スタジアム (末広野球場)	①大会本部室 ②会議室1・2 ③内野観客席	①40名 ②各室40名 ③6,000名
屋内水泳プール	①会議室 ②更衣室(男女各1室)	①28名 ②各室16名
小松総合体育館	①トレーニング室 ②第1会議室 ③第2会議室 ④2階観客席	①別記A ②18名 ③76名 ④1,500名
小松市武道館	①剣道場(観客席) ②柔道場(観客席) ③ミーティング室1(和室)	①200名 ②200名 ③30名



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

小松市武道館	④ミーティング室2（会議室）	④36名
	⑤ミーティング室3（鏡張）	⑤16名
こまつドーム	①ミーティングルーム1・2・3・4（4室）	①各室12名
	②集会室	②312名
	③会議室	③46名
	④和室	④46名
	⑤生涯学習室	⑤36名
	⑥トレーニング室	⑥40名

<施設の収容率>

	収容率		人数上限
基本対策時	大声での歓声・声援等がないことを前提とするもの	大声での歓声・声援等が想定されるもの	5,000人 以下
	100%以内 (席がない場合は適切な間隔)	50%以内 (席がない場合は十分な間隔)	
警戒対策時	50%以内 (席がない場合は十分な間隔)		



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

資料9-別記A

小松総合体育館 トレーニング室の新たな利用方法

トレーニング室（機器）利用については、ご利用の皆様の安全に考慮し、新たに次の利用方法とする。

*一部の機器については密状態を回避するため、撤去する。

*利用最終時間を9時20分までとし、部屋全体の除菌作業を行う。

<利用時間及び入室人数の制限>

(1) 1区画時間を90分とし、1区画枠につき入室を最大10名までとする。時間枠の途中入室は出来ない。ただし、入室者が制限人数に満たないときは、途中入室も可能とする。この場合は該当区画時間の終了時間に退室することとなる。

(2) 区画時間枠は、次の8枠とする。

①9時～10時30分 ②10時30分～12時 ③12時30分～14時

④14時～15時30分 ⑤15時30分～17時 ⑥17時～18時30分

⑦18時30分～20時 ⑧20時～21時20分



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

<利用者に行っていただく事項>

- (1) 機器使用前後に、備え付けの専用ペーパーと消毒液で利用機器をふき取って、ごみ箱に捨てる。
- (2) 機器に付着したり、床に落ちた汗等は、その都度、専用のペーパー（プロワイプ）でふき取って、ごみ箱に捨てる。
- (3) 隣人との間隔は最低2mを確保する。
- (4) 利用中に大きな声で会話しない。

<その他>

- (1) 1日1回のみ使用できる。
- (2) 便宜上、来館してからの予約では混雑が想定されるので、あらかじめ電話にて時間枠内の予約状況等の問合せ、予約を可能とする。予約の仕方等詳細は管理事務所まで問い合わせてもらおう。

[小松総合体育館 管理事務所] TEL 21-8005



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION

<参 考>

◇アリーナ（体育館）の収容人数の考え方

☞制限時の利用可能人数

利用可能な上限人数の算定する際は、他の人との距離は2 mとることが推奨されているため、左右・前後2 m確保することを想定すると一人当たりの利用面積を4 m²とし、使用施設の床面積や運動スペースの面積を4 m²で割り返して利用可能人数（50%と仮定した人数）を算定する。

また、通常時の収容可能人数は、上記で算出した利用可能人数の2倍と仮定する。

施 設 名	アリーナ面積	利用可能人数（制限時）
義経アリーナ（末広体）	1, 8 0 0 m ²	4 5 0 人
小松総合体育館	1, 8 9 6 m ²	4 7 0 人
武道館（さくらぎ体育室）	6 4 1 m ²	1 6 0 人
（剣道場）	9 6 1 m ²	2 4 0 人
（柔道場）	9 6 9 m ²	2 4 0 人
こまつドーム	1 9, 5 1 4 m ²	4, 8 7 0 人



みんなの笑顔と元気の花咲かそう

公益財団法人

小松市まちづくり市民財団

KOMATSU CITY CO-CREATION CIVIC FOUNDATION